



東三河観光ガイド  
**とよはしほの国**  
2023.SPRING

特集1  
東三河の季節を彩る  
伝統の祭

特集2  
とよはしまちあるき  
吉田城春まつり



発行 一般社団法人豊橋観光コンベンション協会  
TEL0532-54-1484 http://www.honokuni.or.jp/toyohashi  
〒440-0075愛知県豊橋市花田町石塚42-1[豊橋商工会議所8F]  
協力/愛知県東三河広域観光協議会



**豊橋 石巻神社例祭 鬼祭り**  
白い粉にまみれ、たんきり飴を食べて  
病気知らず!

鎌倉時代に、地域の人々の安寧を守る神事として受け継がれてきたといわれる鬼祭り。「源頼朝公が奉納した観音面が鬼の始まり」「820年前から伝わる三河最古の鬼行事」など諸説あるものの真偽のほどは謎。赤鬼、黒鬼、小鬼が境内を走り回りながらまき散らす白い粉を浴び、「たんきり飴」を食べれば厄除けになるとあって見物客も喜んで粉まみれになるユニークなお祭りです。鬼の装束にちなんでボーダー柄の服を着て行ってみては?

■当日スケジュール  
10:30~本祭  
11:30~初まいり  
13:30~小鬼  
14:00~大鬼  
15:00~獅子舞  
15:30~神輿渡御

同日開催 **石巻ボーダー日和**  
■10:00~16:00  
臨時駐車場(石巻運動広場)から石巻神社までの道筋で開催!石巻地域の特産品などいろいろの店が並びます。

■開催日—4月2日(日)  
■場所—石巻神社/豊橋市石巻町金割1  
■問合せ—豊橋観光コンベンション協会 0532-54-1484

**豊橋 賀茂神社葵祭大旗神事**

日本一の大旗を奉納、  
天下人への道を駆け上がった家康公。

729年創建。源頼朝により京都賀茂神社の新領地と認められた歴史を持つ神社です。1568年徳川家康公が遠州出陣にあたり武運長久を祈願して長さ21m、幅1.6mの麻布製の大旗を奉納。この大旗は例年の大祭「葵祭り」で掲揚され、天下人となった家康公がいかにこの神社を厚く崇敬したかを感じることができます。



**家康メモ**  
大旗の掲揚場には家康公の像が鎮座し、その場を見据えています。泰平の世を築いた天下人にとって現代の世はどのように映っているのでしょうか?

■開催日—4月16日(日)  
■場所—賀茂神社  
豊橋市賀茂町山2  
■問合せ—豊橋観光コンベンション協会 0532-54-1484

■開催日—4月16日(日)  
■場所—伊良湖神社/田原市日出町骨山1407  
■問合せ—渥美半島観光ビューロー 0531-23-3516

**東三河の季節を彩る 伝統の祭**

柔らかな春の光が  
優しく降り注ぐ季節。  
東三河のあちこちで地元の人から  
大切に守り受け継がれてきた  
伝統の祭が開催されます。  
いずれも長い歴史を持つだけあって  
その魅力は紙面で紹介しきれないものばかり。  
ぜひ一度足を  
運んでみて下さい。

**田原 伊良湖神社おんぞ祭**

伊勢の神様の衣は三河でとれた蚕糸でできていた!?

伊勢神宮の神様に新しく服を奉納する「神御衣祭(かみみそい)」に合わせて行われる伊良湖神社のおんぞ祭。「おんぞ」とは神様の服のこと。三河地方でとれた蚕糸(さんし)を、お糸船で伊勢神宮に献上したことが始まりと言われており、袴幡千々姫命(たくはたちひめのみこと)という織物の神様が祀られています。この祭りの前日に食器類を清め、お餅を神前に供えること、当日や洗濯は針仕事をしないことは、今も言い伝えられています。伊良湖神社は伊勢神社との関りが深い神社だけあって遙拝所もあり、離れたところからでも伊勢神宮を拝むことができます。



**戦国土産**  
お祭りを見学した記念の戦利品!  
お羊の生産者が考案した戦国武将のカード付お菓子やクリアファイルなどユニークなお土産が新登場!記念にいかが?

●クリアファイル1枚330円  
●馬防備さつまいもスティック(カード付)980円  
のぼりまつり会場で販売される他、道の駅もつくる新城、道の駅鳳来三河三石、長篠設楽原PAなどで販売中



**新城 長篠合戦のぼりまつり**

絵巻物さながらの雰囲気の中で楽しむ戦国時代。  
1575年武田勝頼率いる1万数千の武田軍と総勢5万人を超える織田・徳川連合軍が激突した長篠の戦い。この戦いで倒れた両軍将士の霊を慰めるために行われる祭りです。関係将士の紋入りのぼり数千本が立てられ、鎧・兜に身を固めた砲術隊による合戦行列や火縄銃の演武、勇壮な長篠陣太鼓の演奏、弓の演武などが行われ、まるで戦国時代にタイムスリップしたかのような雰囲気が楽しめます。

**家康メモ**  
織田信長との連合軍により武田軍を退けた徳川家康。この戦は鉄砲が初めて効果的に使われ、以後の戦術に大きな影響を及ぼしたと言われています。

■開催日—5月5日(金・祝)  
■場所—長篠城址/新城市長篠字市場22-1  
■問合せ—新城市観光協会/0536-29-0829

**豊橋 吉田花祭り**

まちがピンク色の花で染まって活気づく!  
広小路三丁目にある白山比咩神社(しらやまひめじんじや)の例大祭として「まちおこし」を目的に行われている祭り。鮮やかなピンクの花飾り「勝花(かちばな)」を背負った人々が豊橋市の中心街、広小路通りを練り歩き、まちに賑わいをもたらしてくれます。

■開催日—5月4日(木・祝)5日(金・祝)  
■場所—白山比咩神社  
豊橋市広小路三丁目82番地  
■問合せ—吉田花祭り実行委員会 090-3480-0423(河合)

**豊川 菟足神社風まつり**

参拝客を、大きなウサギがお出迎え。  
稲の豊作を願った「田まつり」、風に対する信仰を寄せた「風まつり」が行われる菟足神社。その建立は飛鳥時代といわれ、菟上足尼命(うなみすくねのみこと)が祀られています。拝殿には今年の干支「ウサギ」の巨大な置物が鎮座して参拝客をお出迎え。境内では撫でると縁起が良い木彫りのウサギやおみくじ、ウサギの印が施された御朱印も頒布されています。飛躍の年を願って訪れてみてはいかが?

■開催日—4月8日(土)9日(日)  
■場所—菟足神社  
豊川市小坂井町宮脇2  
■問合せ—豊川市観光協会 0533-89-2206

